



令和7年度

第I期発行 令和7年6月27日(金)

特体連ニュース

御挨拶

秋田県特別支援学校体育連盟

会長 神 部 守

日頃から本連盟の事業に対し、多大な御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

本連盟の最大の事業である特別支援学校総合体育大会は、昨年度23回目となりました。コロナ禍を経て、感染症対策等の工夫を重ねてきましたが、ピン倒しボールHOMEの新設など、現時点で考え得るベストな開催方法に近づけることができましたと思います。ひとえに関係の皆様御協力によるものと改めて感謝申し上げます。

近年は、感染症対策はもちろん、暑さ対策も大きな課題となっています。今年度開催する24回大会でも選手をはじめ全ての関係者が、安全な環境で、安心して競技に取り組める大会として開催できるよう事務局を中心に全力を注いでいきますので、この点についても御支援をお願いいたします。

本連盟は、今年度創立から24年目を迎えました。特別支援学校の体育連盟が、このように長く続けてこれたことは、全国的にも希なことだと聞いたことがあります。多くの方々に応援していただいているおかげであると思います。昨今は、障害者の生涯学習、生涯スポーツが話題になることが多くなりました。本連盟の事業が、子どもたちが生涯にわたってスポーツに親しむことや、生きがいにもつながって行くことを願っています。

関係の皆様方には、引き続き本連盟への御理解と御協力をお願いいたします。

第24回秋田県特別支援学校総合体育大会 ポスター・プログラム・キャッチフレーズ採用作品決定!

第24回大会のポスター画、プログラム表紙、キャッチフレーズが決定しましたのでお知らせします。ポスター画については7校 80点、キャッチフレーズについては7校167点の作品の応募がありました。たくさんの力作のご応募ありがとうございました。表彰式は大会当日、競技別開始式にて行います。

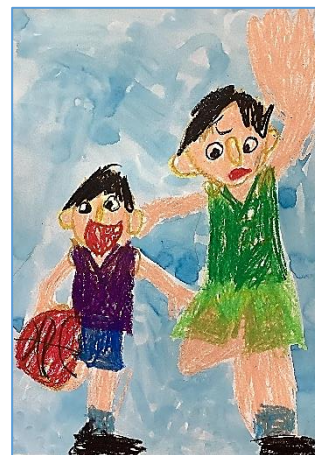
キャッチフレーズ 『みんなかがやけ!えがおあふれる このしゅんかん』

栗田支援学校 高等部2年 菅原 美鳳 さん

ポスター採用画
横手支援学校
中学部3年
藤原 穰太郎さん



プログラム採用画
聴覚支援学校
小学部6年
佐藤 流星さん



第24回全国障害者スポーツ大会 北海道・東北ブロック予選結果

6月14日(土)～15日(日)に盛岡市岩手県営体育館にてバスケットボール、6月21日(土)～22日(日)に仙台市にてサッカー競技の全国障害者スポーツ大会北海道・東北ブロック予選が開催されました。特定非営利活動法人チャレンジスポーツあきたに所属するトップチーム「クラージュ秋田」が出場し、結果は、バスケットボール競技は男子、女子ともに優勝、サッカー競技は準優勝でした。

クラージュ秋田には、それぞれの競技で特別支援学校に所属する生徒もあり、活躍しています。

男子・女子バスケットボールチームは、10月25日～27日に滋賀県で開催される第24回全国障害者スポーツ大会に出場します。

バスケットボール競技 (岩手県営体育館)



【男子】準決勝 **秋田県** 111 - 34 青森県
決勝 **秋田県** 94 - 88 札幌市

サッカー競技 (泉総合運動場)



1回戦 青森県 0 - 11 **秋田県**
準決勝 宮城県 0 - 9 **秋田県**
決勝 **秋田県** 0 - 4 札幌市



【女子】1回戦 岩手県 10 - 158 **秋田県**
準決勝 青森県 24 - 99 **秋田県**
決勝 札幌市 44 - 65 **秋田県**



<事務局から>

第24回特別支援学校総合体育大会に向けた会議、準備等を予定通り進めています。

7月4日(金)の第2回専門部会議では、各競技の打合せや、組合せ抽選を行う予定です。

また、8月5日(火)の第3回専門部会議では、ピン倒しボール、ボッチャ、ネオホッケーの実技研修を予定しています。ルールを詳しく知る、再確認する場とし、関わる職員が共通理解のもと、指導、審判できるようになることをねらいとして研修を設定しました。特に、ピン倒しボール研修は、HOMEで審判を行う職員には参加していただき、ルールの共通理解を図りたいと考えております。よろしくお願いいたします。